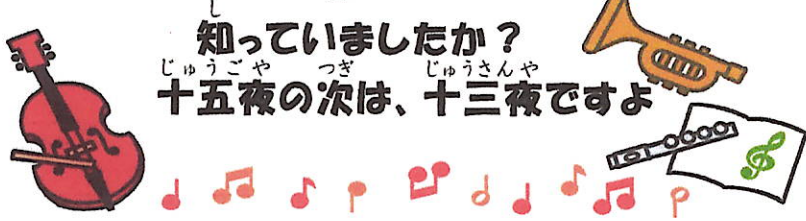


10月本とともだち



知っていましたか？
十五夜の次は、十三夜ですよ

9月29日の十五夜、満月はきれいに見えましたか？
旧暦(昔の暦)の9月13日(今年は10月27日です)は、「十三夜」といい、この夜にもお月見をする風習があります。「十五夜」は、中国から伝わったものですが、この「十三夜」は、その前からある日本だけのもので、「豆名月」や「栗名月」とも呼ばれています。
昔は、十五夜のお月見しかなかったと、「片見月(ひとつだけのお月見)」とあって、縁起が悪いといわれていたそうです。

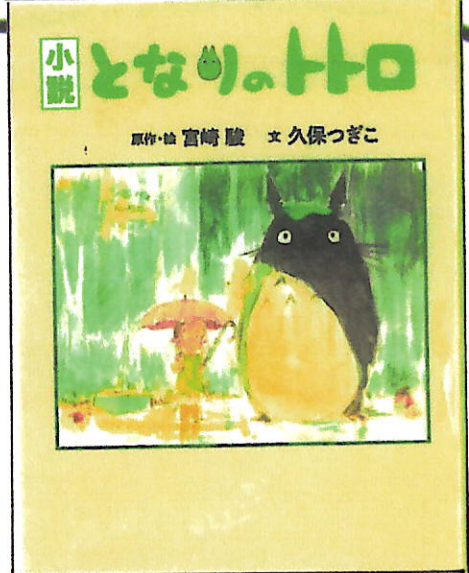
『月へいったうさぎ』(谷真介)の本を読むと、なぜ月でうさぎが見えると言われるようになったのか、その理由がわかります。世界では、「本を読む女の人」(北ヨーロッパ)や「人の顔」(アメリカ)、「わに」(インド)や「ライオン」(アラビア)など、国によっても、いろいろな形に見えるのそですよ。

戦争関連の本のコーナーをつくりました！

第一図書室の2類の本棚の上に、「戦争関連の本のコーナー」をつくりました。
ここには、写真集だけでなく、日本の戦争や世界の戦争をもとにした小説や絵本を置きました。戦争中のことを知らない私たちに、本がいろいろなことを教えてくださいますよ。読んでほしい本がたくさんあります。



「トトロ、トトロ…」の歌は、だれもが知っていますよね。映画をみた人も多いでしょう。この本は、映画をもとにしたお話です。読んでみると、映画でみた場面をきつと思いついでしよう。
「魔女の宅急便」や「鬼滅の刃」、ディズニーのように、映画をもとにしたお話が図書室にはたくさんあります。ぜひ、かりて読んでくださいね。



「となりのトトロ」 久保つぎこ作



おうちの方へ…27日(金)は、児童が午後1時15分に下校しますので、図書室の貸し出しはお休みしますことをお知らせします。